

3. (3) ① 第6回日韓屋上緑化技術国際セミナー

(公財)都市緑化機構と(社)韓国人工地盤緑化協会とは、平成15年に相互技術協力協定を締結し、日本と韓国における屋上・壁面・特殊緑化技術に関する情報交換と相互交流を通して技術の発展に努めてきている。本シンポジウムはその一環として、韓国と日本で相互に開催してきており、平成26年度は第6回を開催した。

韓国では、この10年間、屋上緑化、壁面緑化を特に積極的に推進してきており、ソウル新庁舎壁面緑化、東大門デザインプラザ、セジョン市行政センターといった野心的なプロジェクトは、その象徴ともいえるものであった。本シンポジウムでは、前述のプロジェクトの最新状況について触れつつ、ソウル市のオヘヨン局長をはじめとする日韓のみどりの専門家の講演を通じて「都市緑化技術を活かした都市の活性化に向けてどのような展開を図るべきか」を探って行った。

具体的なプログラムは、以下のとおり。

会 場	目黒雅叙園 花苑 (4階)
日 時	平成26年10月15日 (水) 13:15~17:00
講 演	<ul style="list-style-type: none">・ソウルのみどり政策について ~ソウル、花で咲く~ オヘヨン ソウル市 みどり都市局長・特殊緑化技術を活かした都市の活性化に向けて 山田 宏之 大阪府立大学 教授・人工地盤緑化の景観生態的なアプローチ ~世宗市 行政センターの事例を通して(世界最長の屋上庭園)~ イ エラン 清州大学校 教授/ 社団法人韓国人工地盤緑化協会 常任理事・建築物緑化産業と性能定量化、熱、数文学的解釈基盤 キム テハン 祥明大学校 教授/ 社団法人韓国人工地盤緑化協会 総務理事・安全安心な屋上緑化をつくるために 橘 大介 公益財団法人都市緑化機構 特殊緑化共同研究会 技術部会長・交通インフラにおける特殊緑化の推進に向けた取り組み ~特殊緑化技術の展開 安全・安心の都市を目指して~ 前田 正明 公益財団法人都市緑化機構 特殊緑化共同研究会 交通インフラ緑化分科会長